

小田急多摩線の
延伸に協力を

おさむら敏明(自由民主党)
相模補給廠の一部返還に伴い鉄道延伸用地が確保された。延伸の実現に向け相模原市と具体的な協議を望む。
市長 町田市として経済的な利益をしっかりと算定しなければならぬと考えています。
町田副市長 共同調査等での段階に入っているというところまでこぎつけてきたというのが現状です。今後とも、軽々な判断はいたしません。

高齢者の難聴に
適切な配慮を

あさみ美子(公明党)
高齢者に定期的な聴覚検査の実施と、補聴器購入時の相談・支援制度の導入を。
いきいき健康部長 今後、研究していきます。
町田副市長 駅前地下自動駐輪場の設置、バス停付近にも駐輪場の設置で市民の利便性と放し置きの対策を求めます。
市長 交通利便性だけでなく、CO₂対策ということで、少し長い目で見て、地下式

子育てしたい
まちだへ

いわせ和子(まちだ新世紀)
母子手帳配布時にマタニティー車用サインも。
いきいき健康部長 吸盤タイプや、あるいはマグネットなど、二、三種類あるようなので、利用の使い勝手など、妊娠婦さんの意見も聞きながら、できるだけ早く実施していきたいと考えています。
町田副市長 児童手当の所得制限撤廃を。
岩崎副市長 今後も国の動向を注視するとともに、市長会等を通じて制度改正を働きかけていきます。
町田副市長 中心市街地に映画館の誘致を。
経済観光部長 採算面などで、利用の使い勝手など、妊娠婦さんの意見も聞きながら、できるだけ早く実施していきたいと考えています。

温室効果ガス削減の
推進を！

おく栄一(公明党)
温室効果ガスの削減を踏まえ、(仮称)町田クールアースデーの設置を求めます。
市長 庁内の情報交換と、地域での広報を組み合わせていくというやり方で、この問題を実践と意識改革と一緒にやるという取り組みをしていきたい。
町田副市長 藤の台団地の汚水処理場跡地利用のさらなる推進を検討します。



自然環境豊かな北部丘陵

町田ブランドの
確立について

金子ひろのり(まちだ新世紀)
経済観光部設置の意義と今後の展開について。
町田副市長 部の名称は町田が持っている特性、資源を生かし、地域の活性化を図っていくというねらいから、新たな取り組みとしては、観光の振興等を予定しています。
町田副市長 表現は、広域的な視点から考え直す必要があると認識し、町田ブランドの確立という点も視野に入れた検討を行っていききたい。
町田副市長 相原で行われるモデル事業「玉のよこやまアート&ウォーク」(屋根のない博物館)について。
市長 今度のイベントが新しいものをつくり出す価値を持っていると思うので、どこから持ってきたものでないイベントにしていきたい。

一日子ども教育
委員会の設定を

川畑一隆(公明党)
子どもたちの率直な意見を教育行政に反映させるために(仮称)一日子ども教育委員会を設けてはどうか。
教育委員 現時点では子ども教育委員会という具体的な取り組みは考えていません。テーマを決めて子どもたちが本音で語り合うような企画は考えていきたいと思っています。
町田副市長 多摩境駅へのバス巡回ルートの早期実現を求めます。



藤の台団地の汚水処理場跡地

ペットボトルの
ふたの回収を！

三遊亭らん丈(まちだ新世紀)
町田市も他市が実施しているように、ペットボトルのふたを回収し、再資源化を図ってはどうか。
環境資源部長 リサイクル広場で取り扱いを考えています。また、拠点回収場所での分別収集について、これから検討していきたいと思っています。
町田副市長 海外渡航中の治療費は、国保加入者の場合町田市に請求すると支給されることがある。

忠生地域公共
施設の早期建設を

若林章喜(まちだ新世紀)
忠生市民センターの早期建てかえを求めます。
岩崎副市長 計画を一年前倒しし、二〇〇九年度から施設のあり方について市民の方々とともに検討を進めていきます。
町田副市長 障がい者の就労支援として感謝状の贈呈など積極的に取り組むべきかどうか。
市長 今年度から障がい者雇用に貢献のあった企業に感謝状を贈呈したいと思っています。



小山市民センター2階の図書コーナー

学校耐震補強工
事を優先すべき

殿村健一(日本共産党)
小中学校の耐震補強工事とクーラー、冷水機を設置を、新庁舎よりも優先して実施すべきかどうか。
岩崎副市長 新庁舎建設は市民と行政との協働のシンボルとして進め、教育環境の改善を進めていきます。
町田副市長 中小企業振興、地域活性化を基本に据えた「基本条例」を制定すべきかどうか。
経済観光部長 産業振興基

傍聴を希望される方は市役所五階の

義会を傍聴

まよう

本会議のインターネット放映を行っています。